学年だより 絆

釜ヶ渕小学校　第6学年
令和2年6月8日

　すがすがしい初夏の季節を迎え、日差しが一段とまぶしく感じられるようになりました。５月末から分散登校が始まり、子供たちの元気な声が学校で聞けることに喜びを感じています。
　さて、改めて学校生活がスタートしました。今後は、ウイルスと戦いながらの未知の６年生の生活が始まります。昨年度までとは違う新しい生活に戸惑いもあると思いますが、そんな時こそ新しいことに挑戦しやすいはずです。一人一人が自信をもって自分のよさを発揮し、さらに成長していけるように今後も支援していきたいと思います。

3密回避！ソーシャルディスタンス記念撮影会

　５月２１日（木）久しぶりの８人勢ぞろいで、静かだった教室に活気が戻りました。
　「元気だった？」「あれ、髪型変わった？」まるで夏休み明けの会話ですが、８人一緒に入れることの幸せをかみしめているようでした。せっかくなので、ソーシャルディスタンスをとってつまらない顔で記念撮影をすることにしました。くっついて遊べなくてつまらないけど、どこか楽しそうな６年生をご覧ください。

ものの燃え方と空気

　５月２５日（月）理科「ものの燃え方と空気」の学習をしました。この日は、火が燃え続けるためにはどうするかという実験でした。実験をした結果から、子供たちは空気の入れ替わりが必要だと考えていました。
　淡々と進む授業の終わりごろに、子供たちの意見が分かれる瞬間がありました。それは、火が消えてしまった集気びんの中身について考えた時です。「燃えるのに空気を使いきってしまったから、集気びんの中は真空状態だと思う。」という子や「空気の中の酸素を使ったから、空気が少し減った。」という子、「気体が違う気体に変化したんだよ。」という子。それに続けて「空気の問題ではなく、気体の種類の問題だよ。」という意見。子供たちは、首をかしげながら真剣に考えていました。極めつけは、「分かっとるけど分からん。」という声でした。子供たちは、休業期間中にプリントで学習していたけれど、実験によって新たな疑問が生まれたり、思っていたことと違うことを発見したりしていました。
　実感を伴った学習や友達と意見を交わし自分の考えが広がったり深まったりする喜びを味わうことができる学校は、やはり大切な場だと改めて実感した１時間でした。

任命式

６月２日（火）任命式がありました。場所は、校長室。子供たちにとって校長室は、入る機会がめったにない、神聖なる場所です。入った瞬間、子供の体に「ビビッ」と緊張が走り、背筋が伸びました。そして、さっきまで笑っていた子供の目が、児童の代表の目に変わりました。任命書を手渡されたとき、６年生は一人一人、様々なことを感じたようです。任命式を終えての子供たちの感想を紹介します。

任命式を終えて、ぼくは、良いスタートが切れて嬉しかったです。でも、これから委員会をどうするかが１番大切です。できないイベントがあるかもしれないけれど、学校に役立つ活動内容にできるようにがんばります。　Ｉ・Ｉさん

私が、任命式を終えてがんばろうと思ったことは、委員長としての責任を果たすことです。私達は、最高学年であり、お客さんになってはいけないと思います。４、５年生から頼られるような立派な委員長になりたいです。　Ｏ・Ｈさん

私は、正式に環境美化委員会の委員長になりました。だから、学校が美しくなるように頑張ります。そして、みんなが明るく生活できるように、リーダーとして恥ずかしがらずにいろいろなことに挑戦していきたいです。　Ｄ・Ａさん

私は、児童会長になりました。みんなのきずなを深められるように、みんなで力を合わせていきたいと思います。また、みんなの意見をまとめる力を付けて、納得する話合いができるようにしたいです。　Ｔ・Ａさん

最初はとても緊張したけれど、正式に青団の団長にきまったとき、がんばろうという思いがあふれてきました。１年間かけて、青団ワンチームの力を発揮していきたいです。　Ｎ・Ｓさん

わたしは、任命された以上、みんなをまとめてかっこいいリーダーになれるようにがんばります。リーダーとして、やるべきことはやり、５年生のお手本となれる委員長を目指します。

Ｈ・Ｙさん

今日、任命式をする前は、本当にもらっていいのかなと不安でした。でも、任命書をもらわないと委員長になれないので覚悟を決めて校長室に入りました。任命書を受け取った時、夢が広がる図書委員会を作りたいと決意が固まりました。これからは、みんなの夢が広がるようにがんばって行きます。　Ｍ・Ｙさん

ぼくは、任命式に、任命書まであることに驚きました。だから、式に向かうときはとても緊張しました。

校長先生の前に立ち、任命書を受け取った時、初めて団長になったのだと実感がわきました。任命されたからには、とことん全力を尽くしていきたいと思います。　Ｙ・Ｓさん